学校番号	1205

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	現代の国語	単位数	３単位	年次	１年次
使用教科書	「新編　現代の国語」（東京書籍）						
副教材等	常用漢字ダブルクリア（尚文出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・週５回３０分（モジュール授業）で行います。
・授業は習熟度別のクラスに分かれて、国語の基礎・基本を学びます。様々なジャンルの文章にふれて「読む力」を向上させるとともに相手に意思を伝える力を身に着けてください。
・課題の提出があるので、締め切りを守ってください。
授業のポイントや自身で気づいたことなどをメモし、積極的にとりくみましょう。必要に応じてグーグルフォームから課題を提出してもらいます。
・一日一日、大切に取りくみましょう。

2　学習の到達目標

高校入学までの基本的な国語の知識基盤の形成を目標に、言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

【知識及び技能】

実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。

【思考力，判断力，　表現力等】

論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。

【学びに向かう力，　人間性等】

言葉がもつ価値を認識するとともに、読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けている。	「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」の各領域において、論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉がもつ価値を認識しようとしているとともに、読書に親しむことで自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもとうとしており、言葉を通して積極的に他者や社会に関わったり、ものの見方、感じ方、考え方を深めたりしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1	学びなおしで学習基盤を整える ［教材］ 常用漢字ダブルクリア　四訂版（尚文出版） プリント教材	a：常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字を書き、文や文章の中で使用している。 b［ 書 ］：自分の考えや事柄が的確に伝わるよう表記方法や表現の仕方を工夫している。 c：文や文章の作成を通して、状況に応じた漢字の使用等表現の工夫を理解し、よりよい表現となるよう粘り強く工夫する中で自らの学習を調整しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 レポート・発表等	ワークシート 振り返りシート ノート（記述） レポート・発表等
	自己を見つめる ［教材］ 『こそそめスープ』	a：言葉には、認識や思考を支える働きがあることを理解している。 b［ 読 ］：文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などに叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。 c：進んで筆者の気持ちの変化や考えを理解し、学習課題に沿って自分の考えをまとめ、話し合おうとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 レポート・発表等	ワークシート 振り返りシート ノート（記述） レポート・発表等
	自己を見つめる ［教材］ 気になるニュースについて話そう	a：話し言葉と書き言葉の特徴や役割、表現の特色を踏まえ、正確さ、分かりやすさ、適切さ、敬意と親しさなどに配慮した表現や言葉遣いについて理解し、使っている。 b［ 話／聞 ］：目的や場に応じて、実社会の中から適切な話題を決め、様々な観点から情報を収集、整理して、伝え合う内容を検討している。 ・「話すこと・聞くこと」において、自分の考えが的確に伝わるよう、自分の立場や考えを明確にするとともに、相手の反応を予想して論理の展開を考えるなど、話の構成や展開を工夫している。 c：積極的に情報の収集や整理を行い、学習課題に沿って理解しやすい内容構成や展開を工夫して、自分の考えを発表し、論ずる活動をしようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 レポート・発表等	ワークシート 振り返りシート ノート（記述） レポート・発表等
	自己を見つめる ［教材］ 『ルリボシカミキリの青』	a：文、話、文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解している。 b［ 読 ］：目的に応じて、文章に含まれている情報を関連付けながら内容や書き手の意図を理解したり、文章の構成や論理の展開などについて評価したりするとともに、自分の考えを深めている。 c：粘り強く筆者の主張の要旨を捉え、今までの学習を生かして自分の興味・関心を確認し、考えをまとめ、伝えようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 レポート・発表等	ワークシート 振り返りシート ノート（記述） レポート・発表等

	言葉と生活1 ［教材］ 分かりやすい説明をしよう	a：話し言葉と書き言葉の特徴や役割、表現の特色を踏まえ、正確さ、分かりやすさ、適切さ、敬意と親しさなどに配慮した表現や言葉遣いについて理解し、使用している。 b［ 話／聞 ］：積極的に情報の収集や整理を行い、学習課題に沿って理解しやすい内容構成や展開を工夫して、自分の考えを発表し、論ずる活動をしようとしている。 c：積極的に分かりやすさ、適切さに配慮した表現を理解し、学習課題に沿って相手の反応を予想して、話の構成や展開を工夫して話そうとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 レポート・発表等	ワークシート 振り返りシート ノート（記述） レポート・発表等
2	他者に出会う ［教材］ 『未来をつくる想像力』 『水の東西』	a：比喩、例示、言い換えなどの修辞や、直接的な述べ方や婉曲的な述べ方について理解し使用している。 b［ 読 ］：文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。 c粘り強く比較を通じて「東西」の文化の差異への理解を深め、今までの学習を生かして自らの考えを広げようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 レポート・発表等	ワークシート 振り返りシート ノート（記述） レポート・発表等
	他者に出会う ［教材］ 集めた情報の内容を検討して意見文を書こう	a：主張と論拠など情報と情報との関係について理解している。 b［ 書 ］：目的や意図に応じて、実社会の中から適切な題材を決め、集めた情報の妥当性や信頼性を吟味して、伝えたいことを明確にしている。 c：積極的にさまざまな課題に興味や関心を持ち、選んだテーマに関連する情報を集め、学習の見通しをもって情報の妥当性を吟味しながら、自分の意見を明確にし、意見文を書く活動をしようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 レポート・発表等	ワークシート 振り返りシート ノート（記述） レポート・発表等
3	視野を広げる ［教材］ 『無彩の色』	a：文、話、文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解している。 b［ 読 ］：文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。 c：進んで筆者の「灰色」に対する価値観や主張を理解し、学習課題に沿って色彩に対する自分の考えを深め、発表しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 レポート・発表等	ワークシート 振り返りシート ノート（記述） レポート・発表等
	視野を広げる ［教材］ 『ハサミ――左利きだからこそ見えた世間』	a：文、話、文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解している。 b［ 書 ］目的や意図に応じて、実社会の中から適切な題材を決め、集めた情報の妥当性や信頼性を吟味して、伝えたいことを明確にしている。	定期考査 小テスト	定期考査 レポート・発表等	ワークシート 振り返りシート ノート（記述） レポート・発表等

		c:粘り強く筆者の体験とそこから学んだことへの理解を深め、今までの学習を生かして自らの考えを広げようとしている。			
	社会と関わる ［教材］ 『鍋洗いの日々』 『動きを引き出す言葉の力』	a:実社会において理解したり表現したりするために必要な語句の量を増すとともに、語句や語彙の構造や特色、用法及び表記の仕方などを理解し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]:文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。 c:進んで筆者の体験談から筆者の仕事に対する思いを理解し、今までの学習を生かして職業について見聞きしたことを発表しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 レポート・発表等	ワークシート 振り返りシート ノート(記述) レポート・発表等
	言葉と生活2 ［教材］ 新聞記事を読んで意見文を書こう	a:言葉には、認識や思考を支える働きがあることを理解している。 b[書]:自分の考えや事柄が的確に伝わるよう、根拠の示し方や説明の仕方を考えるとともに、文章の種類や、文体、語句などの表現の仕方を工夫している。 c:積極的に新聞記事を読んで問題の本質を捉え、学習の見通しを持って根拠と自分の考えのつながりを明確にし、意見文を書く活動をしようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 レポート・発表等	ワークシート 振り返りシート ノート(記述) レポート・発表等
	未来に目を向ける ［教材］ 資料を活用して発表しよう	a:話し言葉と書き言葉の特徴や役割、表現の特色を踏まえ、正確さ、分かりやすさ、適切さ、敬意と親しさなどに配慮した表現や言葉遣いについて理解し、使用している。 b[話／聞]:論理の展開を予想しながら聞き、話の内容や構成、論理の展開、表現の仕方を評価するとともに、聞き取った情報を整理して自分の考えを広げたり深めたりしている。 c:聴衆に対する発表を通して、話し言葉や様々な表現方法の特徴を理解し、相手の理解が得られるよう粘り強く工夫する中で、自らの学習を調整しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 レポート・発表等	ワークシート 振り返りシート ノート(記述) レポート・発表等

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準ｂ[　]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと…（30）時間　・書くこと…（45）時間　・読むこと…（30）時間